

会よりのお知らせ

○平成3年度光学論文賞応募論文募集

平成3年度光学論文賞の応募論文を募集いたします。応募資格等の要領は「光学論文賞規定」に準じます。自薦、他薦ともに歓迎いたします。応募締切は平成3年10月31日、応募先は下記のとおりです。また不明な点の照会も下記宛にお願いいたします。

〒210 川崎市幸区小向東芝町 1
 (株)東芝総合研究所企画G
 「光学」編集委員長 南 正名
 電話 044-549-2053

昭和34年6月
 昭和54年9月 改訂

光学論文賞規定

応用物理学会
 光学懇話会

- この規定は光学に関する優秀論文に対して応用物理学会が行う表彰について定める。
- この表彰を「光学論文賞」という。
- 表彰の対象となる論文は原則として表彰時の前年9月までの1カ年間に発行された「光学」、「応用物理」[Jpn. J. Appl. Phys.]または他の刊行物に発表されたものとする。
 但し数年間に亘り継続発表されたものも含む。
- 表彰は論文著作者に対する賞状授与および記念品贈呈とする。
- 授賞論文数は毎年2件以内とする。
- 授賞は毎年応用物理学会春季講演会中に行う。
- この賞の実施に関する諸般の事項の審議および必要な諸案の作成は光学懇話会常任幹事会がこれを行う。
- 受賞候補者の選考は光学懇話会編集委員長が公募に応じた論文をふくめて作成した受賞候補論文リストにもとづいて行う。受賞候補者は原則として満35歳未満の応用物理学会個人会員とする。
- 光学懇話会常任幹事会は毎年9月までに受賞候補者応募要項を「光学」および「応用物理」誌上に公表し広く募集する。
- 論文の審査は光学懇話会幹事長が委嘱した論文審査委員会がこれを行う。
- 受賞候補者が決定した時は光学懇話会幹事長は審査の経過および結果を応用物理学会理事会に報告しなけ

ればならない。

- この規定に定めるもののほかに授賞に必要な事項は、光学懇話会常任幹事会がこれを決定する。

附 則

- この規定は昭和55年4月1日から施行する。
- この規定の有効期限は10年とする。

前記規定は、昨年まで有効となっていますが、今年度はこれを延長して採用し、来年度以後についてはこの賞をより発展させる方向で、改訂する予定です。

○平成3年度幹事立候補者募集

平成3年度新選出幹事(任期2年、毎年半数交代)の候補として、本会の運営に熱意のある会員の方々の立候補を希望いたします。役員選挙その他に関する内規は20巻(1991年)7号461ページをご覧ください。立候補は自薦、他薦を問いませんが、他薦の場合は本人の承諾を必要とします。立候補締切は平成3年8月23日(金)です。立候補および不明な点の照会先は庶務幹事、大田耕平(〒192 東京都八王子市石川町 2970 コニカ(株)光学開発センター、電話 0426-42-0161 内線 3521)です。

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ よりのお知らせ

●平成3年度第1回ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ例会の報告

1991年6月22日(土)東京大学生産技術研究所第一会議室において、三次元映像のフォーラムとの共催で行われました。当日は激しく雨が降る悪条件にもかかわらず、約200名の参加者で会場は超満員となりました。

午前の演題は「ステレオ写真入門—良いステレオ写真をとるためのヒント」(島和也, ステレオ写真研究家), 「インテグラル・フォトグラフィーを用いた三次元プロッタ」(岩原誠, 日本ビクター), 「コンピュータグラフィクスにおける3D」(草原真智子, CGコーディネータ), 「自動車用ヘッドアップディスプレイの視覚光学特性」(岡林繁, 日産自動車)でした。

午後には特別講演として「巨大な騙し絵—パノラマ」(中原佑介, 美術評論家)があり、熱心な質疑応答が行われました。その後はホログラフィック・ディスプレイ研究グループの担当部分で、演題は「ホログラフィック・ディスプレイ技術の現状と将来」(本田捷夫, 東京工業大学), 「ホログラフィ・アートにおける表現手法」

(岸本康, 凸版印刷), 「世界のホログラファーたち」(小寺光男, 童夢寿) でした. 特に, ホログラフィ展を撮影したビデオの上演は好評でした.

講演終了後, 第三部輪講室で展示会が開催され, ホログラム作品, ホログラムを利用した商品, ホログラフィ展の案内状のコレクションなどが並べられました. 新型のホログラフィカメラやパルスレーザーで撮影したポートレートホログラムも注目を集めていました. また, 展示会場には最近発売されたステレオ写真ビューアーも各種展示され, 熱心な質問が行われました. 今回の会合は参加人数が多いだけでなく, 多くの分野の方々が参加したことが大きな特色でした. (キャノン 桑山哲郎)

●平成3年度第2回例会の予定

日 時: 1991年8月30日(金) 14:00~17:30
場 所: 東京工業大学長津田キャンパス 総合研究館
1階大研修室
東急田園都市線すずかけ台駅下車徒歩6分
神奈川県横浜市緑区長津田町 4259
当日連絡先: 東京工業大学像情報工学研究施設 本田研究室
電話 045-922-1111 (代表)

プログラム:

1. キュービジョン——パルスレーザー光源を使用したポートレートホログラム撮影を中心として
松島通昭 (アイデアキューブ)
2. ホログラフィック・ステレオグラムの原理と技術展開
本田捷夫 (東京工業大学)
3. ホログラフィック・3-D プリンター
山口雅浩 (東京工業大学)
4. ディスプレイホログラム展示室の見学
[東京工業大学総合研究館内]

参加費: 会員 500 円/非会員 2,000 円

参加申込: 不要, 当日受付

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部情報工学科 大沼一彦

電話 0472-51-1111 内線 2962

○光学連合シンポジウム高松 '91 のお知らせ

1991年10月12日(土)に香川県高松市の香川大学教育学部で日本光学会設立の記念行事の一環として光学の最先端の掌握と将来の夢を描くことを目的として, 光学連合シンポジウム高松 '91 が第 52 回応用物理学会学術

講演会(岡山)と並列して開催されます. 詳細は巻末綴込みの案内をご覧ください.

○シンポジウム「フラットパネルディスプレイの最近の進歩」のお知らせ

日 時: 1991年9月17日(火) 13:00~17:00
場 所: 三田出版会大阪事務所 (大阪市北区中崎西
2-4-12 梅田センタービル 31F)
電話 06-373-8800

主 催: 応用物理学会関西支部
演 題: 1. R & D Efforts for Bright Light EL
Devices

Dr. R. H. Mauch (Stuttgart Univ.)

2. Gray Scale and Resolution Enhancement Capabilities of Edge Emitter Imaging Stations

Dr. Zoltan K. Kun (Westinghouse)

3. 薄膜 EL の最近の進歩

吉田 勝 (シャープ)

4. a-SiTFT を用いたカラー液晶ディスプレイ

石津 顕 (三菱電機)

5. 液晶投写型ディスプレイの最近の技術動向

竹田 守 (松下電器)

定 員: 100 名 (申込み順). 定員になり次第締め切ります.

参加費: 会員・協賛学会会員 5,000 円
(大学・官公庁在籍者, 学生 2,000 円)
会員外 7,000 円

申込方法: 往復はがきに氏名・所属・住所・学協会名を記入して下記までお申し込みください. 承諾通知受理の後, 郵便振替 (口座番号: 大阪 1-68742, 口座名称: 応用物理学会関西支部) にて, 上記参加費をお振込みください.

なお, 振込後の参加費の返却はできませんので, ご了承ください.

問合せ先: 〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学工学部応用物理学教室内

応用物理学会関西支部

電話 06-877-5111 ex 4687

Fax 06-877-2900

○ 第8回色彩工学コンファレンスのお知らせ

1991年11月18日(月)~19日(火)に東京、竹橋の科学技術館・サイエンスホールにおいて開催されます。詳細は5号巻末綴込みの案内をご覧ください。

○ 第22回画像工学コンファレンスのお知らせ

1991年12月10日(火)~12日(木)に東京、芝公園のABC 会館ホールにおいて開催されます。詳細は5号巻末綴込みの案内をご覧ください。

○ 関連国際会議のお知らせ

● OSJ/OA ジョイントミーティング演題募集のお知らせ

日本光学会(OSJ)およびアメリカの光学会(OA)共催の会合が以下のように開催されます。多数ご参加くださいますようお願いいたします。

日 時: 1992年1月30日~2月1日

1月30日 受付とレセプション

31日 夕刻バンケット (Beckman Center にて)

1月31日~2月1日

講演会(招待講演30分, 一般講演15分) ポスターセッションも開催予定

場 所: Sheraton Newport Beach 4545 MacArthur Blvd., Newport Beach, CA 92660 U.S.A.

演 題: Advances in Color Vision

内 容: The role of color in perception/Color constancy/Adaptation/The physiological bases of color vision/Application of color vision/Color discrimination

論文締切: 1991年9月6日(金)

参加費: 1991年12月30日以前 開催時
 会員 (OSJ と OSA) US \$ 330 US \$ 355
 非会員 US \$ 365 US \$ 415
 学 生 US \$ 135 US \$ 155
 名誉会員 US \$ 135 US \$ 155

申込方法: 視覚関連の方々には Call for Papers, pre-

registration Form を発送済みです。未受領の方は下記にお問合せください。

問合せ先: 〒305 茨城県つくば市東 1-1-4

製品科学研究所基礎人間工学部

斎田真也

電話 0298-54-6751 Fax 0298-54-6608

E-mail i7803 @ ipri.ri.ips.ri.go.jp

○ 新入会員

正会員

会員番号	氏名	所 属
A 2526	後藤 繁	長田中研
2527	森 孝司	ニコソ
2528	村川 善浩	グンゼ・滋賀研
2529	家 正則	国立天文台
2530	上田 裕昭	ミノルタカメラ
2531	下城 仁志	ニコソシステム
2532	吉永 恵美	東芝・医用機器技研
B 2286	生田 栄	東芝・重電技研
2287	田中 祐二	コスモ総合研
2288	渋谷 猛久	東海大・光学工
2289	霜田 光一	
2290	佐藤 進司	三菱重工・基盤技研
2291	桑 雅博	松下電子工業
2292	上田 迅	江戸川学園取手高校
2293	染村 庸	NTT・LSI 研
(A-2328 ヨリ)		
2294	肥田 安弘	NTT・光エレ研
2295	高橋 毅	チノン
(A-2424 ヨリ)		
2296	神谷 利夫	東工大・無機材料工
2297	松居 寛	北大・工
(A-1817 ヨリ)		
2298	谷 真佐人	大塚化学・徳島研
2299	山浦 均	HOYA
2300	三戸 真也	松下電器・映像研
2301	松崎 弘	オリンパス光学
(A-2384 ヨリ)		
2302	加藤 雅之	富士通研

特別会員

特別会員 167 (株)HBJ